

No.80

2011

11月1日発行

萩の郷

発行者
下市田区
発行責任者
下井美紀男
印刷
下市田・キタバヤシ印刷

「萩の郷ふれあい広場」開催

～ご出席者と主催者の全員で大合唱～



秋の「萩の郷文化祭り」が多くの方のご協力により、作品展示・抹茶の接待等を始め各種イベントで開催された。

十月十五日の午後から降雨の中、「消防ふれあい広場」が行われ、地元消防団員により、子供さんが消防車・地震体験車に乗車して、貴重な体験をされました。

翌十六日、七十五歳以上の高齢者をお招きし、区民会館大ホールで「ふれあい広場」が行われました。土曜笑学校の子供さんの落語、五区おこないよの会によるハニー・ベル演奏が続いた後、式典に入り、喜寿・米寿・卒寿を迎えられた方及び九十一歳以上の方百五十六名の皆様へ、下井区長より記念品が贈呈されました。

その後皆様で一緒に食事をし、ご歓談された後、ニューサウンズのバンド演奏、さくら会の健康体操の披露があり、終わりに支館部員・分館長・主事が中心となり、ご出席の皆様全員で大合唱し、楽しいひと時を過ごしました。

区の情勢について

区長 下井 美紀男

区の事業及び運営面は、区のご協力のもと概ね順調に運んでおります。しかし、何と云っても本年は東日本の大災害に続いて台風による大きな災

害が発生しました。こうした中、地域と

区は東日本の大災害に続いて台風による大きな災

我が下市田も、土砂災害などには十分な注意が必要です。危険な箇所について、各々の地区でよく調べたり、話し合いをしておくことは、大切な防災訓練の一端と考えます。

八月には出砂原の灯籠流しの行事に、南相馬の子供達も参加して、大地震や津波で亡くなった多くの人達の霊に手を合わせ、伝統ある市田の行事に出合えたことに感謝して帰られました。慰霊の役に立ててよかったです。

我が郷土も三六災害から五十年目、日本中が災害からの復興に明け暮れる日々に、リニアが下市田へ来るという話が取沙汰され、ちょっと違和感を感じますが、防災や環境を考えつつ、迫るリニア文明に地域のあり方が問われます。

中間監査報告

監査委員長 松原 甫

去る十月十八日に上半期中間監査を行いました。区会計につきましては、一般会計・特別会計・営

繕準備金特別会計の監査を行い、特殊区費の徴収状況、諸収入等を中心に行いました。一般会計につきましては、各自治会戸数と、一般区費の収入額の確認を行い、正確に記入処理されている事を認めました。

公民館・萩山神社につきましても、前期会計決算報告書を提出していただき、精査した結果、正確正に処理されている事を認めましたので、ここに報告申し上げます。



平成23年度 下市田区一般会計中間決算報告書

(自 平成23年4月1日～至 平成23年9月30日)

決算収入額 19,097,969円 決算支出額 8,104,442円 差引残高 10,993,527円

【収入の部】

科 目	予算額	決算額	増 減
前期繰越金	7,199,499	7,199,499	0
区 費	15,800,000	7,875,380	△ 7,924,620
繰 入 金	950,000	0	△ 950,000
町 支 出 金	6,300,000	1,256,476	△ 5,043,524
財 産 収 入	1,100,000	650,137	△ 449,863
地元負担金	330,000	104,704	△ 225,296
消防義務金	1,900,000	1,710,000	△ 190,000
諸 収 入 金	1,400,000	301,773	△ 1,098,227
収入合計	34,979,499	19,097,969	△ 15,881,530

【支出の部】

△印減 (単位 円)

科 目	予算額	決算額	増 減
総 務 費	12,850,000	3,578,999	△ 9,271,001
環境衛生費	1,010,000	0	△ 1,010,000
林 務 費	830,000	148,094	△ 681,906
土 木 費	5,009,000	898,762	△ 4,110,238
水 利 費	3,645,000	980,562	△ 2,664,438
防 災 費	2,800,000	998,025	△ 1,801,975
公 民 館 費	3,000,000	1,500,000	△ 1,500,000
予 備 費	5,835,499	0	△ 5,835,499
支出合計	34,979,499	8,104,442	△ 26,875,057

平成23年度 高森町公民館下市田支館 中間決算報告書

(自 平成23年4月1日～至 平成23年9月30日)

決算収入額 2,350,649円 決算支出額 1,585,070円 差引残高 765,579円

【収入の部】

科 目	予算額	決算額	増 減
繰 越 金	491,310	491,310	0
繰 入 金	3,000,000	1,500,000	△ 1,500,000
補 助 金	520,000	352,600	△ 167,400
雑 収 入	1,000	6,739	5,739
収入合計	4,012,310	2,350,649	△ 1,661,661

【支出の部】

△印減 (単位 円)

科 目	予算額	決算額	増 減
総 務 費	1,930,000	712,114	△ 1,217,886
事 業 費	1,830,000	872,956	△ 957,044
広 報 費	25,000	0	△ 25,000
予 備 費	227,310	0	△ 227,310
支出合計	4,012,310	1,585,070	△ 2,427,240



保存会による 木遣り披露

今年も七月二十三日(土)
下市田区民広場にて萩の

萩の郷祭り

7月23日

好天の中 盛大に

郷祭りが行われました。
下市田区長・支館長を中心
に役員一丸となり、この
日の為に会議を重ね準備
をしてきました。

本番当日は、朝から今年
の夏を象徴するような晴
天でした。私たち支館
部員は午後一時から会場
の準備作業にとりかかり
ました。夏本番というだ
けあり、体中から流れる
汗と水分補給、気温・湿
度の上昇との戦いの中で
の作業でした。しかし雨
の心配はまったく無く、
屋外で開催できることは、



夏祭りスタート！

とてもうれ
しく思いま
した。テン
ト張り、電
気の配線・
音響の準備
が終わり、
女性支館部
員さん達が
作ったカレ
ーライスを、
お祭り開催
前の午後四
時頃からい
ただきまし
た。汗を流
した後の食

事はとてもおいしかった
です。
各青年会のお楽しみ
コーナーのテント前には
午後五時頃から、お祭り
を待ちきれない子ども達
がお目当ての出店に集ま
て来ていました。そして
午後五時三十分、女性太
鼓クラブ「紅華」さんによ
る呼び込み太鼓が軽快に
始まり、太鼓の音に引き
寄せられるように大勢の
皆様が下市田区民広場に
集まって来ました。今年

い園児のダンス、第四部
はプチエンジェルの皆さ
んによる子供エアロビク
ス、第五部は各自自治会に
よる素晴らしい踊りを披
露していただきました。
第六部では、縄文の火お
こし、子供花火大会です。
縄文の火おこしでは晴れ
たおかげで無事に火おこ
しに成功しました。子供
花火大会では、子ども達
のにぎる花火が色とりど
りできれいでした。煙が
広場全体に広がる程にぎ

も多くの皆様に集
まっていただき、
午後六時開会式が
始まりました。区
長・支館長・熊谷
町長から挨拶をい
ただき、「萩の郷
祭り」を無事開始
する事が出来まし
た。

第一部では、木
遣り保存会の皆さ
んによる木遣り、
第二部は紅華の皆
さんによる太鼓の
演奏、第三部は下
市田保育園・吉田
河原保育園の皆さ
んによる愛くるし
い暑さの中での
屋外作業は大変
でしたが、役員
にとっては思い
出のお祭りとな
りました。

最後にになりま
したが、この「萩
の郷祭り」にご
協力いただいた
全ての関係者の
方々に心から感
謝申し上げます。
来年も晴れます
ように。

北林記

息もピッタリ
ダンスダンスダンスおいしいか焼き
焼いてます！

平成23年度 下市田文化祭り 萩の郷ふれあい広場



盛況だった文化祭り

今年の下市田文化祭りは十月十五・十六の両日、下市田区民会館を会場に行われた。

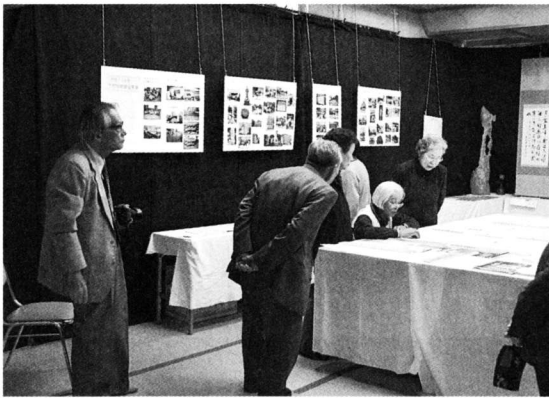
展示発表作品は、ハゲ



ループと九人の個人から出品され、昨年同様に区民会館前に盆栽、一階会場に絵画・陶芸・手芸品・写真等が飾られた。

下市田史談会・下市田古文書研究会の展示会場では、展示した資料を会員が更に考察や説明をしあう姿が見られ、「日々研究」の様子が伺えた。また、やらまい会の陶芸

展示という形ではなかったが、会館入り口には「茶室 下市庵」が設けられ、茶道クラブの皆さんによる抹茶の接待が行われ、心を豊かにする趣（おもむき）の存在が心地よかった。



毎年盛大に行われるこの文化祭りの作品展示。その出品点数や出品者数に頭打ち傾向が見られている。「公民館は文化を育てる場」と位置づけた時、更に区民の参加を呼びかけた。

松島記

萩の郷ふれあい広場

十月十六日、未明までの雨も上がり、清々しい秋晴れの下、七十五歳以上の皆様をお招きして、二十三年度「萩の郷ふれあい広場」が下市田区民会館に於いて開催されました。

演目の一番は、小学一年生と五年生、そして中学三年生三人による「土曜笑学校」の落語です。一所懸命な可愛らしさと達者な話しぶりに、会場は盛り上がりました。次は、五区おこないの会「ハニーベル」の皆さんによるミュージックベルの演奏です。可憐な音色と、チームワークの素晴らしさに拍手喝采でした。

引き続いて、ご長寿表祝宴の最後は、初めての試みとして、支館部員全員の益々のご健康を祈念しながら、「紅葉」と「青い山脈」を、ご一緒に元気いっぱい合唱し、終宴となりました。



帯刀記



消防ふれあい広場

一期一会

毎年恒例となりました「消防ふれあい広場」で、消防ふれあいの空模様となりました。そんな足元悪い中、参加して頂いたご家族の皆様方、本当にありがとうございます。

今年も例年通り、①消防車と記念撮影、②消防自動車乗車体験、③水消火器での模擬消火体験、そして今回は最後に地震体験車を使った地震体験を行いました。小雨が降る中での撮影でしたが、子供達の笑顔は晴天そのものでした。とても微笑ましく、未来の高森町消防団も安泰だと確信しました。

乗車体験を行った後、水消火器での消火活動を行っていただいたのですが、最後に地震体験ですが、まだ記憶に新しい三月十一日に起きた東日本大震災での最高震度七を、我々消防団も体験させて頂きました。非常に強い揺れで、立って居られませんでした。

下伊那地方でも、東海沖地震を控えているので被害が最小限になるよう、地域の皆様方と予防消防を徹底して行きたいです。第一分団長 工藤正明

今年恒例となりました「消防ふれあい広場」で、消防ふれあいの空模様となりました。そんな足元悪い中、参加して頂いたご家族の皆様方、本当にありがとうございます。

今年も例年通り、①消防車と記念撮影、②消防自動車乗車体験、③水消火器での模擬消火体験、そして今回は最後に地震体験車を使った地震体験を行いました。小雨が降る中での撮影でしたが、子供達の笑顔は晴天そのものでした。とても微笑ましく、未来の高森町消防団も安泰だと確信しました。



おっかなビックリ!! 地震体験

区委員スポーツ大会

十月二日秋晴れの中、下市田区委員・関係役員、のグランドゴルフ大会に、六十名の参加者が集まり盛大に開催しました。

今年には林務が当番になりましたので、全員一時に集合し芝のグランドへコース作りを行いました。風が強く石灰が芝に付かなく、コースも十二ホールと予定よりも少なめになってしまいました。それでも三時のオープンまでには無事作業が終了し、四人一組でスタートしました。

中一時間位で競技を終了し、スコアカードを提出して懇親会場へ移動しました。大きな声の笑い声が、お産が始まり近所の人にもお願いして何とか無事生まれました。三十五キロの大きな雄が生まれ一安心でした。



下井区長の挨拶、優勝者の近藤さんの乾杯で酒宴が始まりました。今年は景品を付けたので、会場は大いに盛り上がりました。締めは代議員会長の久保田さんの万歳で終了しました。楽しい半日でした。

林務委員長 小川健二

代議員会研修旅行

恒例の下市田区代議員会の研修旅行が、九月五日・六日伊勢方面で忙しく実施されました。

途中アサヒビールの工場見学後、ホールでありがたく出来たての生で、を潤した。

翌朝は台風一過快晴の旅だ。今日の昼食は英虞湾の船上バーベキューに舌鼓にて帰路に着く。

しめ縄の張替えの終わる。公民館と行事の多い多忙な日々、それぞれ交流を

日頃の区会・自治会・公民館と行事の多い多忙な日々、それぞれ交流を



城子記

ようこそ下市田へ

新しい故郷

一区 塩入

薫

今年の三月に高森に引越して来ました。結婚した時は諏訪市に住んでおり、そこで娘が生まれまして。しばらくして伊那市・飯田市そして高森へとやって来たのです。

南へ来れば来るほど気が暖かく、なんと言っても言葉遣いがとてもやわらかく温かみのある言葉が印象的でした。

住み始めて八ヶ月ですがまだまだ知らない所もたくさんあります。いつになるか分かりませんが、子供にとっても帰ってこれる故郷になれるように、これから家族で新しい思い出を作っていきます。

娘は小学校三年生ですが、新しい学校にもすぐに慣れ、友達もすぐに出会ったと思います。



2011.9.25
Amaki

まだまだ分からない事ばかりですが、皆様にご迷惑をおかけする事も多いかと思いますが、これから長く宜しくお付き合い致します。

読書の秋

四区 橋都

淳

待ち切れず、読みながら歩いて(良

本の面白さを知ったのは、小学校低学年の頃、シートン動物記を読んだからでしょうか。

以来椋鳩十、戸川幸夫と動物文学を読み漁った事を憶えています。

中学生の頃、図書館で借りた本を家に帰るまで読み方が雑なのか、記憶力が無いのか、何回でも読み返せるのは特技でしょうか?『花



災害に思う

五区 久保田悦美

三月十一日に

東北地方を中心

世の中、とても便利になりました。多くの人が携帯電話を持ち、いつでもどこでも連絡がとれます。車は一人一台あり、自由に移動できます。ATMでカード一つでお金を手にする事が出来、コンビニで二十四時間いつでも欲しい物を買う事ができます。そんな便利な生活があたりまえになり、何の疑問も持たなかった今日この頃でした。

ありました。そして津波。この辺りでも今までになく長い大きな揺れを感じ、これはただ事ではないと感じ、足の震えがとまりませんでした。

そして、テレビに映る恐ろしい光景に背筋も凍る思いがしました。

首都圏でも大きな揺れで交通網が寸断されました。家族や親戚、友人などと連



今、大きな災害を目の当たりにして、自分の生活を足元から見直さなければいけないと感じました。それが災害に備える為の第一歩なのかなと思いました。



神『竜馬が行く』等は何回読んだか判りません。

司馬さんがお亡くなりになって、新作を期待できないので、誰かいないか捜していたところ、出会ったのが宮城谷昌光さん。

インターネットで異次元に行っちゃってる時間もあります。読書は瞬時にその世界へ連れて行ってくれる。リフレッシュには欠かせません。

ん。良いです。司馬さんに近い味わいがあります。聞けば弟も宮城谷氏にハマっているとの事。不思議なものです。

取り留めのない文を書き散らしてしまいました。私にとって貴重なオフの時間であると言う事。

マンガも読みますし、インターネットで異次元に行っちゃってる時間もあります。読書は瞬時にその世界へ連れて行ってくれる。リフレッシュには欠かせません。

中学生生活

中一 井原瑞希(四区)

年生が戦っている姿は
すごくかつ

中学校生活は大変だけど毎日楽しいです。

一番楽しい事は部活です。私は卓球部に入りま

した。応援も練習も最初

はみんな声が全然出なくて、ずっと応援練習をし

ていました。そして中体

連がありました。二、三

こよくて、先輩は私の憧れです。そして勝ち進んで南信、県へと私達を連れて行ってくれました。

先輩を応援するのは勉強になるし、すごく楽しかったです。三年生とのお別れ会では、三年生とペア

でダブルスをして、サーブを教えてもらったり、

バイキングに行ってご飯を食べたりしました。い

ろんな事ができて楽しかったです。

九月には、一年生だけで団体戦に出ました。県

私が習っている事

小五 手塚咲瑛(五区)

私は、ピアノと英語を習っています。

ピアノは小一から、英語は小二の時から、週に一回通っています。

ピアノは、友達が習っているのを見て、自分もやってみたいなあと

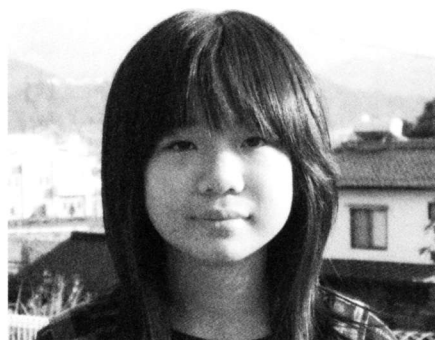
始めてみました。一年に一度発表会があるので、そ

れにむけて練習したり、クリスマス会では、教室

内で発表しあったりするので、その練習もしたり

します。

英語は、姉が習ってい



て楽しそうだったのでも最初はアルファベットもわからなかったたので、先生に教えてもらい練習したり、簡単なあいさつ

を先生のまねをしながらやってみたりしました。今は、短いお話を辞書で調べて読めるようにしたり、お話の内容を訳したりもしています。

英語は毎日使っている言葉ではないので、むずかしくて困ってしま

う時もありますが、ゲームをしながら覚える事

もあるので楽しいです。

どちらも、自分でやりたいと思って始めた事なので、これからがんばってやっていきたいと思っています。



レベルの戦いで、予戦リーグ敗退だったけど、一勝できてうれしかったです。

そして新人戦がありました。私は個人戦に出

て、最初は点数が取れたけどだんだん取れ

なくなってしまうって、負けてしまいました。

悔しかったけど、次、いろいろな大会があるので、少しずつ勝っていったら

いいです。練習を一生懸命やりたいです。

地域の紹介

五区自治会長

北原智利

五区自治会は

町の第三期基本

計画の基に、明

るく住み易い地

域作りを進めて

あります。地域

の結束力の強い

と分館は一体となり年間

行事を行います。

五月ゴミ分別収集研修

会、年二回おいお茶だ

に、九月コミュニティ

スポーツ大会、年末年始

伝統行事継承などが主な

行事で、大勢の皆さんが参加して親睦を

深めております。多くの組織・グループ

が長年充実した活動を続けており、双葉会の若い力も五区の元気の源となっております。

最近の関心事は、リニア中央新幹線のルートと中間駅が、座光寺から下市田の天竜川右岸平坦部へ設置が想定されるJRの発表です。環境アセスメントの手順や広範囲のビジョン、要望を検討集約しながら二〇二七年の開業を見据えて大事業が進みますが、時の経過に伴い地域が多面的にどの様に変化をしていくのか予想出来ません。

今下市田五区は、リニア中央新幹線や国道交差点改良などの課題がある中、下市田区と共に更に地域の発展を目指し堅実な自治会運営に励んでいます。

写真は、スローピッチソフトボール大会の選手の皆さんです。



擬洋風建築の

松島高根

の集いの場、憩いの場にしていきます」を標語に活動する下根 市田学校応援隊は、幅広い年齢層が親しめるよう多様な催しを行っています。気軽に訪れて、明治の学び舎の雰囲気を感じながら楽しむのもよいでしょう。



「地域の方々」

氏子総代長
仲平

日頃神社について、氏子の皆様には大変お世話様になり御協力もいただき、祭事・神社の清掃など大変ありがとうございます。

常会長さん等々の御協力をお願い致し、年間の祭事を行っております。

萩山神社の歴史を知る事が出来る資料作成を、下市田史談会の皆様にお

神社では年間一月一日の元旦祭を始め、十二月の大祓祭迄八回の祭事が成中です。出来上がりは平成二十四年一月を予定

環境衛生委員長 大島光雄

区民の皆様方には、日
頃より環境衛生活動に
対し御協力いただき感謝
申し上げます。

たる一、一四七トにな
たようです。焼却施設
あるにもかかわらず燃
えない物「金属・ガラ
ス類」

先日町の委員会の行事として施設の見学が予定され、四ヶ所程見学させていただきましたが、その中からゴミの焼却を行っている桐林



や、焼却不適物「プラス

クリーンセンターでの説明から、お願いを兼ねて報告させていただきます。

A black and white photograph showing two individuals, likely volunteers or staff, wearing winter hats and coats. They are standing outdoors on a paved surface, sorting through a large, full bag of waste or recycling. In the background, there are trees and a building, suggesting a park or community center setting.

昨年クリーンセンターに持ち込まれたゴミの量は約二三、四一トで、そのうち高森町か



あります。区三としております。萩山神社役、代議員、各の歴史を知る良い機会と種団体長、当番 思います。



チック・ゴム類」が混入しており、特に金属類については機械の故障につながる事もあるので絶対入れないでほしい。又、生ゴミについても、七割が水分のため水切りをしっかりしてほしいとのお話がありました。

毎月の収集日に下市田区内で出されるゴミについて「名前がない、読めない」、「時間外に置いていかれる」等の声が、委員あるいは常会長さんから聞かれます。今一度各家庭で見直しをしていたき、少しでもゴミを減らす様なお一層の御協力をお願い致します。

編集後記

区報・館報79号の6ページ「地元町議との懇談会」の記事に誤りがありました。4段目19行目より6行のQの記事は全文を削除し、新たに左記に訂正させていただきます。

Q もし二／三割安の低価格が出た時、誰がどの様に検討され落札業者を決めるか。

A 今是指名競争で行っている。県からの設計単価に基づいて公正な単価で入札している。商工会・業者よりの要望があるか、入札価格により町長が決めている。

訂正し、お詫びを申し上げます。

夏・秋の大きな区の行事を無事終えることが出来ました。

本年は東北大震災に始まり自然災害の多い一年でした。震災に遭われた方々の一日でも早い復旧、復興を願いたい。

市田柿の収穫のシーズン。実り多き秋であります。す様お祈りします。